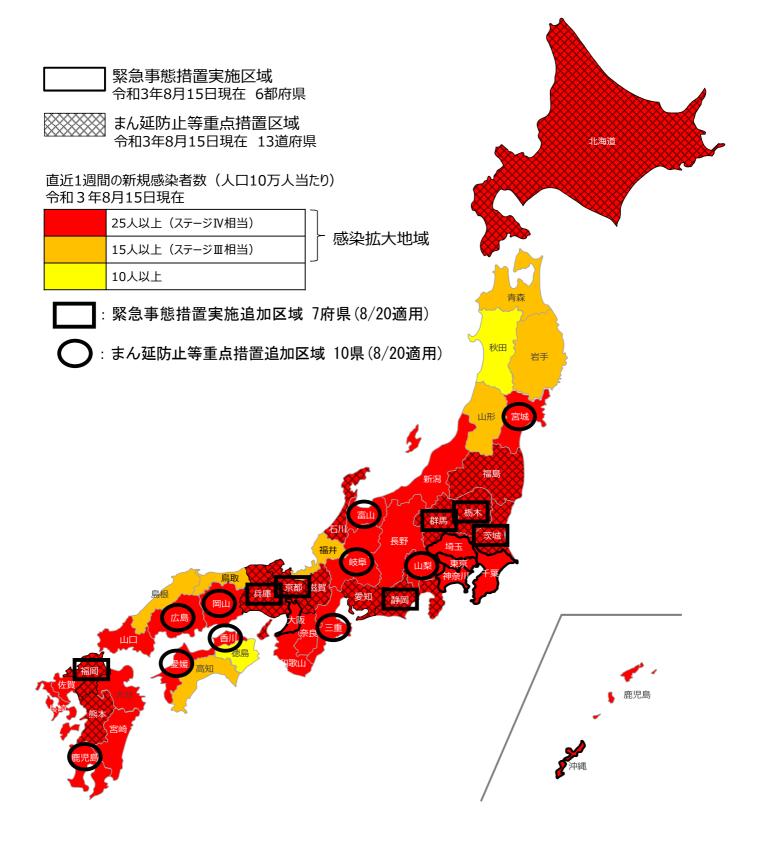
全国の感染状況

新型コロナウイルス感染症 感染拡大地域



都道府県別 感染者数の状況 (直近1週間)

8月15日 現在

ステージIV相当(対人口10万人 25人以上) ステージⅢ相当(対人口10万人 15人以上)

感染拡大地域

対人口10万人 10人以上 ●:緊急事態措置実施区域(※は8/20適用) ○:まん延防止等重点措置区域(※は8/20適用)

単位:人

				〇:まん延防
順位		都道府県名	8月9日 〜 8月15日 の感染者数	人口10万人 当たり感染者 数
	1	沖縄県	4,168	286.85
•	2	東京都	29,847	214.40
•	3	神奈川県	13,824	150.29
•	4	千葉県	7,538	120.43
•	5	埼玉県	8,546	116.27
•	6	大阪府	9,989	113.40
※ ●	7	福岡県	5,377	105.35
※●	8	京都府	2,333	90.32
0	9	滋賀県	934	66.05
※ ● 1	10	兵庫県	3,591	65.70
※● 1	11	茨城県	1,857	64.93
0 1	12	熊本県	1,099	62.87
※● 1	13	群馬県	1,115	57.42
1	14	奈良県	752	56.54
1	15	佐賀県	457	56.07
% O 1	16	岡山県	1,040	55.03
жO 1	17	鹿児島県	872	54.43
0 1	18	北海道	2,787	53.09
※● 1	19	栃木県	1,014	52.43
※ ● 2	20	静岡県	1,857	50.96
* O 2	21	山梨県	391	48.21
0 2	22	石川県	531	46.66
0 2	23	愛知県	3,440	45.55
	24	宮城県	1,038	45.01

順位	都道府県名	8月9日 〜 8月15日 の感染者数	人口10万人 当たり感染者 数
※O 25	三重県	795	44.64
O 26	福島県	811	43.93
27	大分県	498	43.88
※O 28	香川県	411	42.99
※O 29	岐阜県	760	38.25
※O 30	富山県	378	36.21
XO 31	広島県	902	32.17
※O 32	愛媛県	417	31.14
33	宮崎県	308	28.70
34	長崎県	365	27.51
35	新潟県	610	27.44
36	長野県	547	26.70
37	和歌山県	242	26.16
38	山口県	324	23.86
39	青森県	268	21.51
40	岩手県	262	21.35
41	福井県	163	21.22
42	高知県	130	18.62
43	山形県	189	17.53
44	島根県	115	17.06
45	鳥取県	90	16.19
46	徳島県	85	11.68
47	秋田県	98	10.14
	計	113,165	

[※]本県以外の感染者数は厚生労働省が公表したデータから本県で算定・集計。

(各自治体の時点公表数等と異なる場合あり)

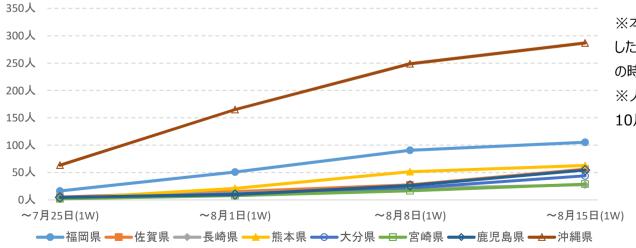
人口は「人口推計(2019年(令和元年)10月1日現在)」(総務省統計局)を使用。

九州各県 感染者数の状況(直近1週間)

ステージⅣ相当(対人口10万人 25人以上) ステージⅢ相当(対人口10万人 15人以上) 対人口10万人 10人以上

単位:人

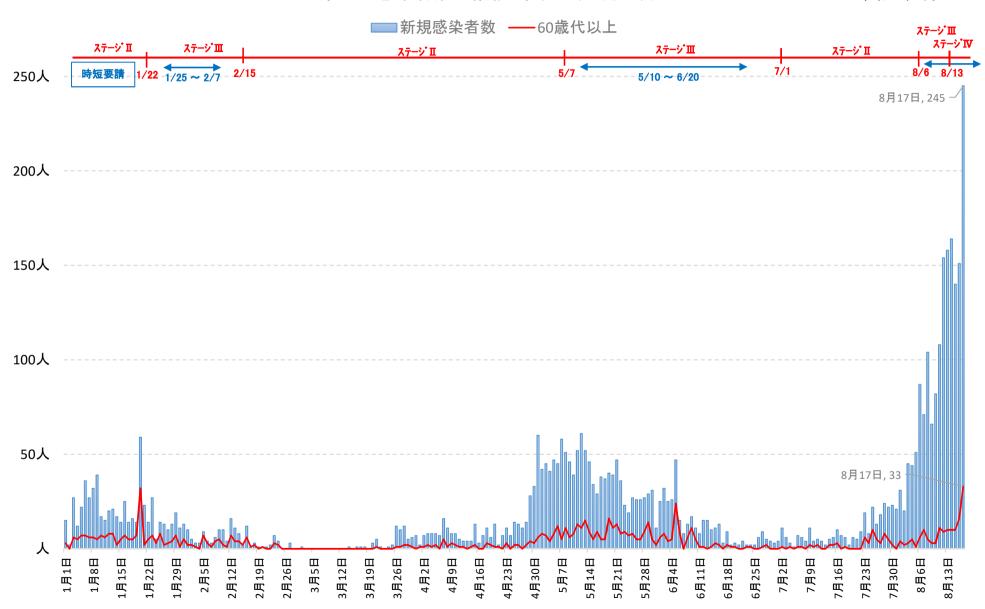
		7月19日 ~	7月25日	7月26日 ~ 8月1日		8月2日 ~ 8月8日		8月9日 ~ 8月15日	
	\ \L	感染者数	対人口10万人	感染者数	対人口10万人	感染者数	対人口10万人	感染者数	対人口10万人
福岡県	5,104	824	16.14	2595	50.84	4620	90.52	5377	105.35
佐賀県	815	41	5.03	122	14.97	222	27.24	457	56.07
長崎県	1,327	60	4.52	163	12.28	272	20.50	365	27.51
熊本県	1,748	33	1.89	365	20.88	896	51.26	1099	62.87
大分県	1,135	37	3.26	123	10.84	245	21.59	498	43.88
宮崎県	1,073	21	1.96	82	7.64	177	16.50	308	28.70
鹿児島県	1,602	71	4.43	152	9.49	422	26.34	872	54.43
沖縄県	1,453	919	63.25	2397	164.97	3613	248.66	4168	286.85



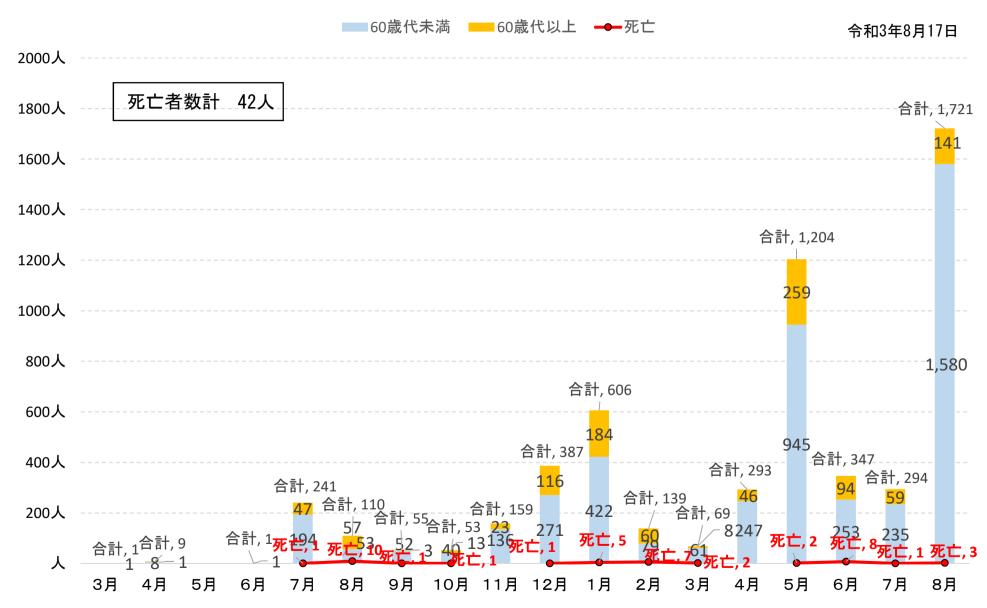
※本県以外の感染者数は厚生労働省が公表 したデータから本県で算定・集計。(各自治体 の時点公表数等と異なる場合あり)

※人口は「人口推計(2019年(令和元年)10月1日現在)」(総務省統計局)を使用。

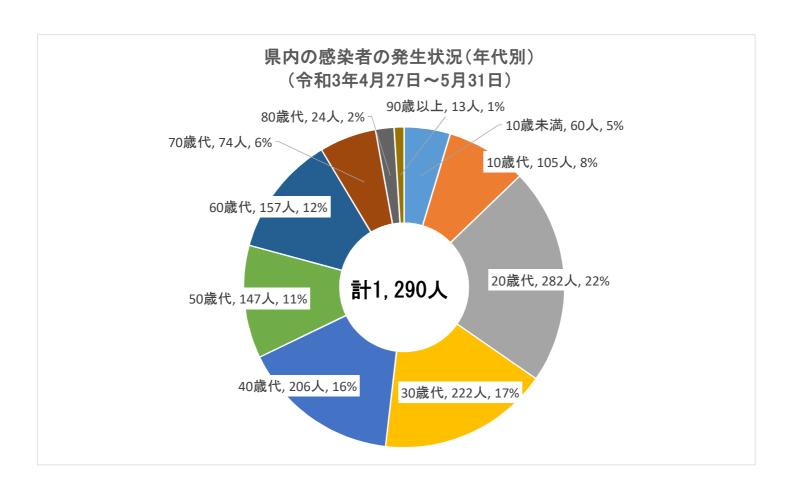
県内の感染状況

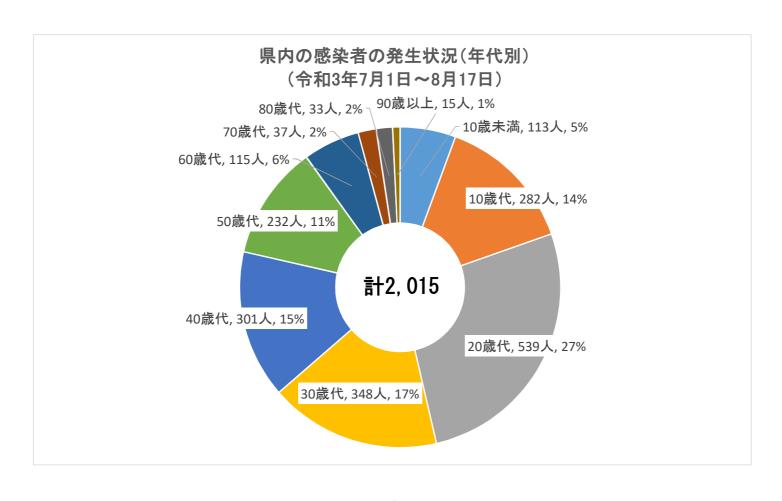


-4-



5





県内の感染者発生状況(居住地別)

8月17日

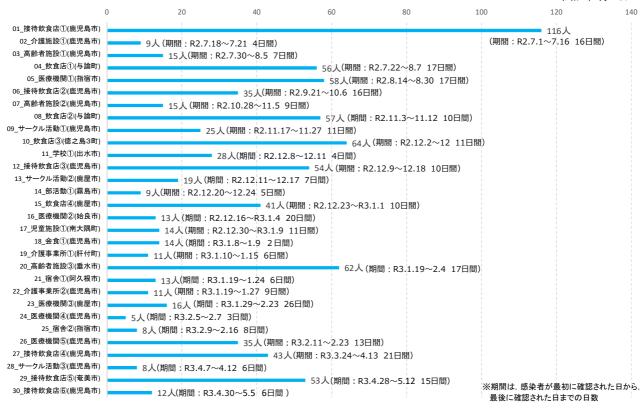
順位	市町村名等	感染者数 (人)
1	鹿児島市	2849
2	霧島市	430
3	鹿屋市	238
4	出水市	192
5	姶良市	191
6	奄美市	178
7	与論町	153
8	徳之島町	118
9	指宿市	114
10	薩摩川内市	92
11	垂水市	84
12	日置市	78
13	志布志市	75
14	曽於市	59
15	西之表市	54
15	喜界町	54
17	阿久根市	45
18	屋久島町	43
19	龍郷町	41
20	いちき串木野市	39
21	南さつま市	38
22	南九州市	35
22	福岡県	35
24	枕崎市	33
25	東京都	31
26	伊仙町	29
27	伊佐市	26
28	大崎町	25
29	知名町	24
30	大阪府	23
31	さつま町	22
31	神奈川県	22
33	和泊町	20
34	肝付町	16
34	瀬戸内町	16

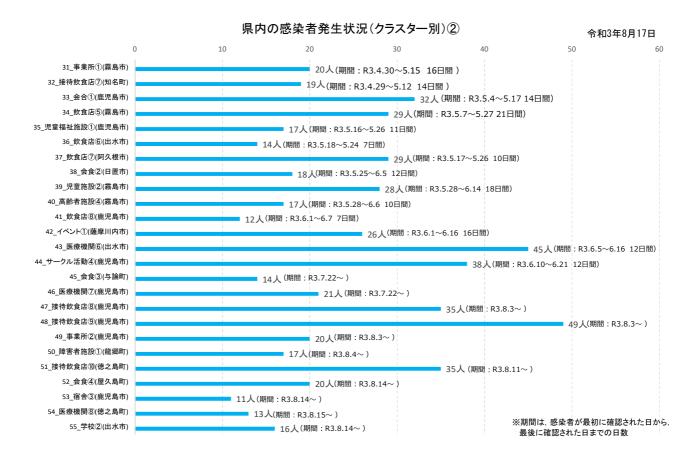
	8月17日	
順位	市町村名等	感染者数 (人)
36	愛知県	14
37	天城町	12
37	宮崎県	12
39	錦江町	11
40	南大隅町	10
41	長島町	8
41	南種子町	8
41	千葉県	8
41	埼玉県	8
41	京都府	8
46	熊本県	7
47	湧水町	6
47	東串良町	6
47	中種子町	6
47	兵庫県	6
51	非公表	5
52	大和村	4
52	広島県	4
54	沖縄県	3
54	茨城県	3
54	山口県	3
57	滋賀県	2
57	岡山県	2
57	奈良県	2
57	長崎県	2
61	北海道	1
61	山梨県	1
61	海外	1
61	三重県	1
61	栃木県	1
61	岩手県	1
61	和歌山県	1
68	三島村	
68	十島村	
68	宇検村	

合計 5,689

県内の感染者発生状況(クラスター別)①

令和3年8月17日



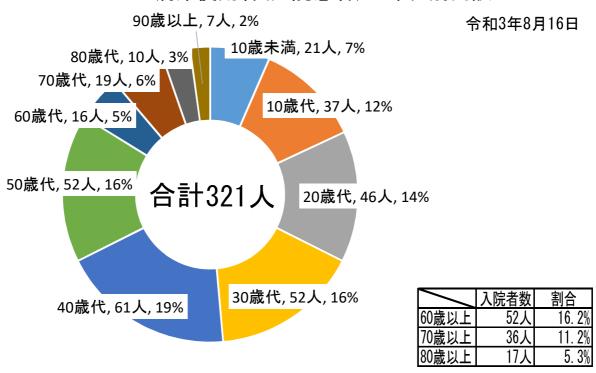


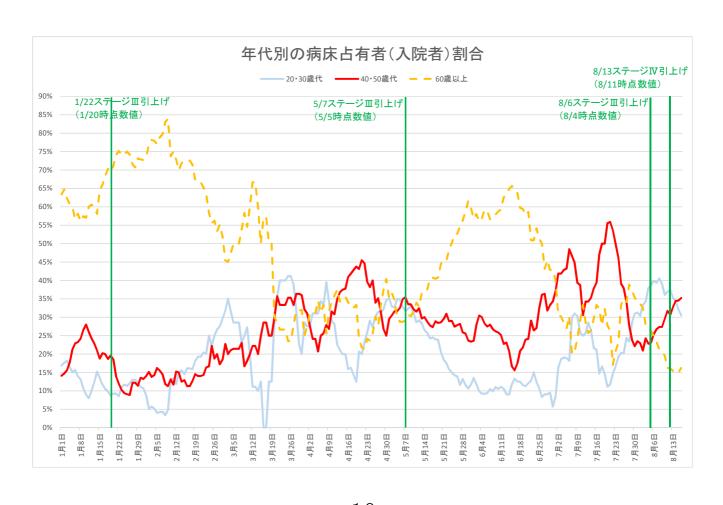
クラスター発生状況

令和3年8月17日

クラスター種別	件数	人数	割合(人数)
飲食店	8	302	19. 9%
接待飲食店	10	451	29. 8%
医療機関	8	206	13. 6%
サークル活動等	6	125	8. 3%
高齢者施設	4	109	7. 2%
児童施設	2	42	2. 8%
会食	4	66	4. 4%
介護事業所	2	22	1. 5%
宿舎	3	32	2. 1%
会合	1	32	2. 1%
学校	2	44	2. 9%
事業所	2	40	2. 6%
児童福祉施設	1	17	1. 1%
介護施設	1	9	0. 6%
障害者施設	1	17	1. 1%
合計	55	1514	100. 0%

病床使用者(入院患者)の年代別内訳







鹿児島県内における変異株の状況について(8月13日時点)

1 変異株スクリーニング検査(県環境保健センター)

		1					
陽性判明日	①期間中の 感染者数	②変異株 検査実施数	③変異株 陽性数	N501Y	E484K	L452R	陽性率 (③/②)
2/1~2/28	139	28	5	5	-	-	17.9%
3/1~3/31	69	26	2	2	-	-	7.7%
4/1~4/29	260	212	74	74	-	-	34.9%
4/30~5/27	1,139	715	575	562	13	0	80.4%
5/28~6/3	180	150	135	131	4	-	90.0%
6/4~10	136	76	72	71	1	0	94.7%
合計	1,923	1,207	863	845	18	0	71.5%

2 変異株スクリーニング検査(L452R)(県環境保健センター)

	①期間中の	②変異株	②亦思性		
陽性判明日	① 別 同 中 の 感染者数 	検査実施数	③変異株 陽性数	L452R	陽性率 (③/2)
6/11 ~ 17	75	86	0	0	0.0%
6/18~6/24	24	24	0	0	0.0%
6/25~7/1	33	24	11	11	45.8%
7/2~8	38	34	24	24	70.6%
7/9 ~ 15	37	28	20	20	71.4%
7/16~20	31	31	15	15	48.4%
7/21~7/29	140	105	65	65	61.9%
7/30~8/5	235	157	119	119	75.8%
8/6~10	672	255	210	210	82.4%
合計	1,285	744	464	464	62.4%

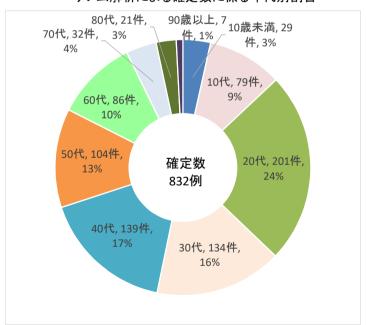
3 ゲノム解析による確定数(国立感染症研究所, 県環境保健センター)

ĺ							
		確定数 (呼称)			VOI		
	公表日	【最初に 確認され た国】	B. 1. 1. 7 (アルファ株) 【英国】	B. 1. 351 (ベータ株) 【南アフリカ】	P. 1 (ガンマ株) 【ブラジル】	B. 1. 617. 2 (デルタ株) 【インド】	R. 1
	合計	832	633	0	0	101	98

※1 デルタ株のうち1例は、ゲノム確定はしていないが、同一の感染経路 としてデルタ株(B.1.617.2)と判断

※2 VOC: 懸念される変異株, VOI: 注目すべき変異株

ゲノム解析による確定数に係る年代別割合



感染拡大の警戒基準

感染拡大の警戒基準 モニタリング

ステージ	IV
病床フェーズ	IV

されず、かつ入院が必要な者が同日までに入院していない場合 ※2人口は「人口推計(2019年10月1日現在)」(総務省統計局)を使用

※3 病床数,病床フェーズは,鹿児島県病床確保計画を使用

8月16日 現在

			8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日		_	8)	月16日				ステージⅢ の指標	ステージ Ⅳ の指標
①-1		最大確保病床の 使用率	52. 5%	57. 4%	58.4%	58. 1%	59.6%	64. 6%	67. 9%	311床	÷	458床				20%以上	50%以上
①-2	医療提	入院率※1 (適用なし)	-	1	-	_	1	-	_	_	÷	_				40%以下	25%以下
①-3	供体制	重症者用の 最大確保病床の 使用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2. 6%	5. 1%	5. 1%	2床	÷	39床				20%以上	50%以上
2		療養者数 (人口10万人当たり)	36.4人	40.5人	45.9人	52. 4人	58.9人	64.6人	71.2人	1, 141人	×	100,000人	/	1, 601,	711人	20人以上	30人以上
3	監視体制	P C R 陽性率 (直近1週間)	13.8%	14. 3%	15. 0%	14. 9%	14. 1%	14. 2%	15. 3%	1, 088人	÷	7, 126人				5%以上	10%以上
4	感染の	新規陽性者数 (人口10万人当たり) (直近1週間)	31.53人	35. 52人	41.96人	46.39人	52. 19人	54. 44人	59.75人	957人	×	100,000人	/	1, 601,	711人	15人以上	25人以上
(5)	状	感染経路不明な 者の割合 (直近1週間)	36. 6%	36.0%	36.0%	37. 1%	37. 2%	35. 7%	36. 3%	347人	÷	957人				50%以上	50%以上
	参	直近1週間と 先週1週間の	増加	増加	増加	増加	増加	増加	増加	957人	_	468人	=		489人		
	参考	先週1週間の 新規陽性者数の比較 	2. 72	2. 76	2. 86	2. 48	2. 40	2. 07	2. 04	957人	÷	468人	=		2. 04		
	参考	新規陽性者数 (当該日のみ)	82人	108人	154人	158人	164人	140人	151人	1)	人口1	については,次 0万人当たり瘍 !性者が,発生	養者数	汝が10人	以上の場		種別が決定

鹿児島県における感染拡大の警戒基準

令和2年8月25日(令和3年6月4日変更) 新型コロナウイルス感染症対策室

1 主旨

- 新型コロナウイルス感染症対策については、医療・公衆衛生において、①十分に制御可能なレベルに感染を抑制し、死亡者・重症者数を最小化する、②感染レベルをなるべく早期に減少に転じさせる、ことに取り組んだ上で、経済との両立を図ることが重要である。
- このため、感染状況等を継続的に監視し、その変化が見られた場合、県民に対して適切に情報提供を行い、感染拡大への警戒を呼びかけるともに、感染状況の変化等に応じて、外出自粛や休業等の協力要請を検討するなど、県民に対して、「本県の感染状況や対策等の見える化」(警戒基準の設定)を図るものである。

2 警戒基準

- 感染及び医療提供体制の状況に応じて、ステージIからIVを設定。
- ステージの判断に当たっては、医療提供体制等の負荷、感染の状況からなる5つの指標に加え、「直近1週間と先週1週間の新規陽性者数の比較」等を参考に、専門家の意見も考慮した上で、特に社会的な基盤である医療提供体制を確保する点を重視して、総合的に判断する。
- 各ステージにおいて取り組むべき施策については、基本的な感染予防の徹底、集 団感染の早期封じ込めなど、専門家の意見も踏まえ、総合的に判断する。
- 特に、本県は多くの有人離島を有しており、離島においては医療提供体制が脆弱であることから、ステージⅠ及びⅡの段階であっても、ステージⅢで講ずべき施策の一部をエリア限定で実施する場合も含め、離島の特殊性を踏まえて、総合的に判断する。

感染拡大の警戒基準 全体図

ステージⅢ、Ⅳ移行への指標 感染状況の段階 講ずべき施策例 ①医療の逼迫具合 2 3 4 参考 · 感染者散発的発生 ◆ 基本的な感染予防の徹底 (直近1週間・-新規陽性者数 新規陽性者数の比較直近1週間と先週1 ガイドラインの遵守。 「三密」 最大確保病床の使用率 感染経路不明者数の割合 医療提供体制に特 染リスクが高まる『5つの場面』」等 の徹底回避 段支障なし ステージェ ◆ 集団感染の早期封じ込め ▶ クラスターが発生した地域・関連業種 ద での実態把握と対策の促進(特に医療 提供体制が脆弱な離島にあっては、早 期に対応) 感染者漸増 (直近1 ◆ 感染拡大地域への不要不急の移動自粛. 感染拡大地域からの不要不急の来県自 医療提供体制の負 週間 荷が蓄積 ステージⅡ ◆ 病床、宿泊療養施設の確保 ◆ 保健所への人材の派遣・広域調整など ◆ 感染リスクの高い場面における接触機 人以上 % 以 上 人以上 会の低減 感染拡大警報の発令(警戒メッセージ 感染者急増 の発出) 医療提供体制の支 「まん延防止等重点措置」の活用 障を避けるための 県外への不要不急の移動自粛、県外からの不要不急の来県自粛の要請 ステージⅢ 対応が必要 飲食店への営業時間短縮要請 ◆全面的な接触機会の低減 県独自の緊急事態宣言の発令 ·感染者爆発的拡大 不要不急の外出自粛の要請 飲食店及び大規模施設への営業時間短 医療提供体制の機 縮更請 能不全を避けるた (緊急事態措置の場合は休業要請) ステージⅣ めの対応が必要 の対象施設に対する営業時間短縮等の ※ 入院率は、療養者数が人口10万人当たり10人以上の場合 働きかけ 人との接触を制限する取組の推進要請 ※ 新規陽性者が、発生届が届け出られた翌日までに療養場 所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに 入院している場合には、入院率を適用しない

ワクチン

新型コロナワクチンの接種について

1 新型コロナワクチン大規模接種の実施結果

高齢者接種の確実な実施や加速化を図る観点から大規模接種会場を鹿児島市と鹿屋市 に設置した。

また、高齢者を優先しつつも、予約のあいた枠で18歳から64歳までの県民の方々についても接種を行うこととし、約2万人の県民の方々への接種を終えた。

(1)会場・日程

	1回目接種	2回目接種
鹿児島会場(県民交流センター)	6/20 (日) ~7/3 (土)	7/18(日)~7/31(土) (予備日8/7(土))
鹿屋会場(平和公園串良平和アリーナ)	6/21 (月) ~7/2 (金)	7/19(月)~7/30(金) (予備日8/7(土))

(2) 接種実績(R3.8.7時点)

	1回目接種数 (A)	2回目接種数 (B)	2回目未接種数 (B)-(A)	2回目接種比率 (B)/(A)
	13, 638人	13, 581人	▲57人	99. 6%
鹿屋会場	6, 405人	6, 379人	▲26人	99. 6%
計	20,043人	19,960人	▲83人	99. 6%

2 ワクチン接種実績

(1) 高齢者の接種実績(R3.8.16時点)

65歳以上の高齢者への接種は、8月16日時点で1回目の接種率が89.0%、2回目の接種が84.7% となっており、概ね希望者の接種を終えられたと認識。

	接種総数	内1回目接種数	内2回目接種数	1回目接種率	2回目接種率
本県	891, 235	456, 711	434, 524	89. 0%	84. 7%
全国	61, 069, 752	31, 312, 379	29, 757, 373	88. 2%	83. 8%

(2) 一般(高齢者含む)の接種実績(R3.8.16時点)

	接種総数	内1回目接種数	内2回目接種数	1回目接種率	2回目接種率
本県	1, 209, 613	669, 650	539, 963	41. 0%	33. 1%
全国	91, 415, 940	51, 895, 890	39, 520, 050	40. 8%	31.0%

注:ワクチン接種記録システム(VRS)への報告

3 ワクチンの配分等

- ・国においては、12歳以上の接種対象者約146万人の8割の方が2回接種するのに必要なワクチン量を10月上旬までに配分する見込み。
- ・希望する全ての対象者への接種を10月から11月にかけて終えるよう、市町村、関係 団体、医療機関等と引き続き連携を図り、円滑な接種に取り組む。